

や 広報たしる

No. 341

昭和57年1月号

田代町総務課編集

1,500部発行



イヌ
戌年

昭和五十七年

明けまして

おめでとう

ございます

いろはガルタの一枚目は、ご存じ「犬も歩けば棒にあたる」

これは「物事をなさそうとする者は、それだけ災難に遭うことも多い」という意味とも、「やっているうちには、思いがけない幸運に会うこともある」という意味だともいわれています。

今年は、戌（イヌ）年。どちらの解釈をとるにしても、慎重な心配りのもとに積極的な努力を惜しまず、開運間違いなし——といきたいものです

活力に満ちた緑と心の豊かな町づくり

町長

猪鹿倉 義則



町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり、昭和五十七年の新春を心からお祝い申し上げますと共に昨年一ケ年間の皆様の御指導、御協力に心から感謝し、町民皆様方の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。

昭和五十六年を回顧いたしますと、昨年は比較的気象条件に恵まれ、台風銀座地帯といわれる私共県本土にも一回の台風の上陸もなく、また本土接近もなかったといってもよい明るい年であったと思います。

しかしながら町の基幹作業であります緑茶をはじめ、葉

たばこ等一部の作物については、例年にくらべて売上額が相当にのびていますが、町の重点振興作業であります仔牛生産が五十六年後半より価格が下落し、加えて体重の軽い仔牛が市場に出場されまして販売頭数は増加しながらも昨年より相当下回っておりますことは、お互いに反省すべきことであります。

昭和五十六年は、町制施行二十周年の記念すべき年でありました。従って様々な記念事業を計画し、実行いたしました。

実行にあたりましては、町議会をはじめ、町内各種団体各機関、ならびに町民各位の積極的な御協力と御支援によりまして、いずれの事業も予想以上の成果を挙げることができましたことを御報告申し上げます。心から厚く御礼を申し上げます。

四月初旬に町制施行二十周年記念事業として町民の森を新田峠近くに町有林約二、四ha、杉苗七二〇〇本を町民各位の自主参加により植栽され

ました。私共は今後充分な保育管理を施し、立派な記念すべき森林に育てあげたいと考えます。

記念行事の中で最も大きな事業でありました、故元参議員議員、農林政務次官、柴立芳文氏の胸像建立に際しましては、町内外特に東京、鹿児島等をはじめ全国各地より三千余名の御賛同を得て多額の浄財を戴き、故人の心優しい人柄を表現した立派な胸像が町立山村開発センター前に建立され、没後七年にあたる八月五日の御命日に胸像除幕の式典を挙行いたしましたことはすでに御承知のとおりであります。

また、町民ひとしく希望の夢でありました町民歌、田代音頭も本町出身の橋口正則先生の作詞により田代音頭は十月十日の町民大運動会にて、町民歌は十一月三日の町制二十周年記念式典において、それぞれ町民の皆様披露されましたので今後、機会あるごとに広く愛唱いただきたいものです。社会教育、社会体育

も町民ソフトボール大会をはじめ、各種団体のソフトボール大会、バレーボール大会、ゲートボール大会の実施、十月十日の体育の日の町民大運動会も町民総参加のもとに、たのしい愉快な一日を終了することができました。

町制施行祝賀式後の文化の日の行事も例年にみられない充実したものであります。

尚、田代町には昭和八年に発刊された郷土誌があります。二十周年記念事業の一環として昭和五十七年二月に新郷土誌を発刊することにいたしました。各編集委員の方々が長い年月をかけて調査研究された内容の充実した郷土誌であると思いますので、町民各戸に是非講入いただきまして、田代町の由来を回顧していただきたいと思いますと共に編集委員の方々の御苦勞に心から敬意を表します。

昭和五十六年は意義ある町制二十周年記念の年に明け暮れたといっても過言ではないかと思ひます。

さて、昭和五十七年、西暦

一九八二年は如何なる年でありましょうか。

八十年代は地方の時代といわれています。国は昨年からの行政改革の旗印のもとに、あらゆる補助事業等に鋭い「メス」を入れ、各種事業の新規採択等に補助金の縮小等を出し、地方自治の前途にきびしいものがあると思ひます。特に過疎の町、山村をとりまく諸情勢は並々ならぬものがあると思ひますが、私共は今後も農村振興運動を基調として、村づくり、B、C型、地区再編農業構造改善事業、三山山村振興事業、畜産基地建設事業や県立自然花瀬公園整備事業及び国営による肝属南部総合開発事業等に町議会や各種団体の協力を求めながら積極的に進め活力に満ちた緑と心の豊かな町づくりに邁進する所存でありますので、町民皆様方の一段の御理解と御協力をお願い申し上げます。

昭和五十七年一月一日

新年のごあいさつ

議会議長

右田 始



町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。輝かしい昭和五十七年の新春を迎え、皆様の御健康を心からお祝い申し上げます。

国におきましては、内閣改造が行なわれ、厳しい財政事情の中でいろいろの施策がうちだされていますが、新しい年は行財政等いろいろと地方議会の責任も益々重くなってくると思われまふ。

わが田代町も猪鹿倉町長を中心に産業、教育、文化、福祉の向上など町政全般に着実な伸展を示してまいりました。昨年は全国的に冷夏による農作物の被害があり、本町もたばこ作など被害をこうむりましたが、たいした台風の来襲もなく農作物の被害も減少であったことは、誠に御同慶に

たえない次第であります。特に昨年は、町制二十周年記念事業として記念植樹祭、故柴立芳文氏の顕彰碑の建立、二十周年記念式典、長谷地区、瀬戸口地区、江郷地区、高田山地区の基盤整備事業の着工、立神地区農免道路工事の着工、馬渡橋工事の着工、花瀬公園整備等その他各種事業が順調に進められていますが、私ども議会といたしましては、町民の皆さまの付託にこたえるため研鑽をかさね、最大の努力を傾注する所存であります。

今年の田代町が幸せに恵まれた良い年でありますことを心からお祈り申し上げまして新年のごあいさつといたします。

新たな出発



舞原 利博

今、二十才になって特別に大人の仲間入りをしたんだなあという実感はあります。

ただ、十代から二十代への変化があっただけ、でも、いままでの自分とこれからの自分を比較してみると、いままでは自分で責任を感じなかったものが、責任という重大なおもさを背負いながら生きて行かなければなりません。

そこで、これからは自分で意欲をもって、日々新たに前進し、昨日よりも今日、今日よりも明日とよりよきものに向って絶えず精進するとともに社会の一員になれるよう頑張りたいと思う。

たとえば、鳥が青空の中を高く低く自由自在にとびまわる。これを見てわれわれもいちどは空を飛びたいなあと考えをもつこれが意欲をもつきっかけでありそれを実現させたのが飛行機である。このよ

うに自分でも目標を定め意欲をもってやること。

また、意欲とともにたいせつなのは信用ではないでしょうか。信用というものは、いかに失えば大変なことで簡単に取りもどすことはできないし信用を失なうことにより、結局命取りになることもよくある、ところがこの信用というものも、いつの日か取り戻すことも不可能ではない。地道に努力を積み重ねていけば、回復することも可能となりうると思う。

この二つのことを、自分自身に言いかけさせて、あらゆる努力をすればなにごと道は拓けるのだという信念のもとで日々をすごせるようにしたい。



平石 真由美

いよいよ大人への第一歩を踏み出したわけですが、自分自身が今までと少しも変わっていないので、なんとなくその実感がわきません。

いままでは何をやるにしても、自分が子供だと思っていて、何事も親や友人に相談していましたが、これからは、自分自身で判断して責任ある行動をとらなければならぬかと思うものすごく不安でなりません。

私の住むこの田代の町より晴れて成人をむかえる人の中には、社会の仲間として仕事につき立派にその責任を果している人、あるいは自分の将来の夢に向って、今一生懸命勉強に頑張っている人、または自分で営業されている人、色々あると思ひますが、私も現在地元の職場で働いておりますが、責任ある仕事ということにおいては、上司から新入生まで変わらないと思ひます。

最後に、すべての事において自覚と自分に責任をもってこれからの人生を歩んでいきたいと思ひます。

田代町消防出初式

1月6日午前10時

田代小学校校庭

年賀はがきを使って
アドレスカードを作ろう

ふだん思いながらも、なかなかできないのが住所録やアドレスカードの整理。
正月は年賀状をもとに住所や電話番号の変更を整理するよい機会です。ことに、日ごろあまり音信のない人の転居や住所表示制度による町名・地番の変更を、年賀状で「発見」することがよくあるからです。

住所録やアドレスカードに記入する場合は、郵便番号や住所、アパート名などもあちろんですが、子供さんの名前、年令、それに同居人がいればその氏名なども書き込んでおくと、なにかと便利です。

また住所録に写すのが面倒だという方は、年賀状そのものをアドレスカードにして整理する方法もあります。

まず、差出人の氏名をアイウエオ順やアルファベット順にまとめます。この場合、はがきの裏表に関係なく、住所、氏名の書いてある面を同じ向きにするとよいでしょう。横書きのものもあるでしょうし、読みづらい面もありますが、カードとして手で繰るときに

「税」の無料相談

税・無料相談所



(日時) 昭7. 2. 4 (水)
10:00~15:00
(場所) 根占町商工会議所

便利だからです。
次に、はがきの「肩」に氏名の頭文字などを書いた見出しを張ります。伊藤さんなら「イ」、高橋さんなら「タ」というように、電話帳と同じ要領です。また「ア行」、「カ行」などと大きく分類するのも一つの方法です。
はがきと同じ大きさの厚紙に「ア行」、「カ行」などの見出しを張り、五十音順に並べた年賀状の間にはさむのも一つのやり方です。
このように整理しておく、年賀状がそのままアドレスカードに生まれ変わるわけですから、住所録などに写す手間も省け、差し替えも簡単にでき取り扱いが便利です。
あなたも試してみませんか。

「火遊びによる火災をなくそう」 南部消防署より

火遊びによる火災が出火原因の上位を占めています。その多くは、マッチやライターによるものです。火遊びをなくすうえで最も大切なことは、おとなの注意です。

- ☆ マッチやライターは、子供の手の届かない安全な場所に保管しましょう。
- ☆ よその子供でも火遊びをしているのを見かけたら注意してやめさせましょう。

自動車 運転免許証を即日交付

昭和57年 1 月 20 日から

区分	新しく運転免許試験を受けられる人	免許証の期限が切れた人	紛失等のため再交付を申請される人
即日交付対象	始良の運転免許試験場において運転免許試験を受験して合格された方で小型特殊及び原付免許以外の人	始良の運転免許試験場において申請手続きをされた人	始良の運転免許試験場内の運転免許課分室窓口において申請手続きをされた人
受付	毎週月曜日～金曜日 (休日・祝日は除く) 午前8時30～9時	毎週月曜日～土曜日 (休日・祝日は除く) 午前8時30～9時	毎週月曜日～土曜日 (休日・祝日は除く) 午前8時30分～10時
場所	運転免許試験場 (始良町東餅田3987番地)		運転免許課分室 (試験場内)
注意事項	① 申請手続きに必要な書類が1つでも足りない場合は受験できませんので注意して下さい。 ② 紛失による再交付の申請の場合は管轄警察署の確認印がなければ受け付けられないので注意して下さい。 ③ 申請手続きに必要な書類など詳しいことについては、近くの警察署又は、田代駐在所へお問い合わせ下さい。		

昭和56年 田代町の主なできごと

町制施行20周年記念事業



記念式典



柴立芳文氏胸像

- 「町民の森」記念植樹
- 田代町民歌、町民音頭制定
- 故柴立芳文氏顕彰碑建立
- 町制施行20周年記念式典
- 郷土誌発刊
- 町制施行20周年記念町民大運動会
- 役場職員記念植樹(花瀬公園)

行政

- 新農業委員10名、無投票で決定
- 大原小「緑の少年団」結成
- 自衛管募集重点市町村に指定
巡回広報(音楽隊パレード、演奏会等)実施

産業・経済

- 県農村振興大会にて猪鹿倉部落が優秀農業集落として表彰を受ける。
- 盤山入植35周年記念式典実施
- 郡畜産共進会で原沢 幸さん所有「ゆたか3号」が2部の1席を受賞
県畜産共進会でも優秀賞受賞
- 鶴園地区圃場整備完成
- 花瀬大橋架設着工
- 広域農道整備事業着工(辺志切)



県知事より表彰を受ける猪鹿倉部落代表者

福祉

- 大隅授産センター完成
- 春の赤ちゃんコンクール県大会で、市来公太ちゃん、安楽伸也ちゃん優良児に入選
- 恙虫病全国的に発生(田代町では2名)

教育

- オール田代野球チーム県民体育大会へ肝属地区代表として初出場
- 巡回秀作美術展、美術教室開催
- ミニバレーボール大流行
- 大原中体育館落成
- 青年団、県青年大会へソフトボール男子の部肝属地区代表として初出場
- 田代町よりプロ野球選手第一号
別府修作君、プロ野球阪急ブレーブスへ入団。
- 西森広幸社会教育主事を迎える。



オール田代野球チームの雄姿

午前中は、お父さんお母さん方が朝早くから餅つき準備をしてくださり、児童たちも、かねてより一段とうきうきとび廻っている。

父母の方々は餅つきの準備を進めるかたわら、各学年の授業参観を交互にされる。火をたく人、水をさす人、もち米を入れる人、もち箱の準備をされる人、それぞれが仕事



にぎやかな餅つき

全校児童八十五名が汗水流して育ててきた仲よし農園の稲が立派に実のり、去る十一月十六日月曜日、学校参観をかねて全校あげての「とりいれ祭り」を行った。

教育だより

全校あげてとりいれまつり

大原小学校

を分配し、手ぎわよく進められるので予定より早く準備完了。

いよいよ餅つきの段階になる。うすときねが三組用意された。児童一人ひとりに昔ながらの餅つきの感じを味わってもらおうとの計画である。

一年生から順次見学をし、児童各人がきねをふりあげて餅つきをすることになった。

軽々ときねをもち上げ、立派に一人前のつき方をする五・六年の男子、やるときねを持ちあげて二・三回で息を切らしている三・四年生、ペタンと勢いよくきねをふりおろしたのはいいが、餅がくっついて持ちあげられないで力んでいる一・二年生と、各人各様のつき方で思わず笑い声もあがるひとまぐもありました。

午後は、とりいれ祭りの本番おみこしから始まる。五・六年生が用意してくれたおみこし四台、それぞれの後にねじりハチマキ姿も勇ましい四年生以下の児童がついて、ワッショイ、ワッショイがはじまる。



手づくりの時間に風づくり



さあ!! 出発だ

終って体育館に会場をうつし、作文発表各学年二名、今までの思い出を話しながら焼いたお餅をいただく。豊年踊りを最後に楽しい会を終った。

新しい生徒会長になって今一番考えていることは、これまでの生徒会以上の活動や内容にしたいということです。

まず、学校行事なども積極的にとりこんでいきたいし、生徒会を引き立てて充実したさわやかな学校になるよう努力していきたい。特に今期から始めた生徒会新聞「緑ヶ丘」は、毎週欠かさず発刊して、

後期生徒会長として

会長 川前克也

全生徒に生徒会活動への協力を呼びかけたい。

今はまだ生徒会の仕事になれないので、この間行われた校内弁論大会も慌ててしまっただが、そのうち馴れると思う。何ごとにも積極的にとりくみ、一年後には理想の生徒会になるよう努力していきたい。



できあがりを楽しみにピッチがあがる

ゆとりの時間を使って風作り

田代中学校

田代中では、ゆとりの時間をレコードコンサート、緑陰読書、ピクニックなど、いろいろな事に活用している。先日手づくりの時間に全校生徒で風作りをやった。塩屋先生と三年男子が前もって準備してくれた竹ひごが配られると、男子生徒も女生徒も竹を削り、紙を切る。全員の表情がいきいきとして、あっという間に二時間が過ぎた。

近頃の子どもは鉛筆も削れないといわれる世論なんなの、ナイフでひたすらに竹を削る手つきはたいしたものであった。また、お金さえ出せばすぐ何でも買える現在の生活の中で、自分の手で作っ

たという貴重な体験は意義の深いものであった。

まだ、ほとんどの生徒が完成していないが、次の手づくりの時間には、大きい風、小さい風が空に姿を見せてくれることだろう。生徒達もその日を夢みて待ちわびている。



胸やけ

飲んだり食べたり

を控え目に

暮れから正月にかけての年末年始は、とすると食べすぎや飲みすぎから、胃はオーバー・ワークを強いられ、働き疲れ、から胸やけを起こしがちです。みぞおちあたりに、胃から突き上げてくる焼けるような鈍い痛み。これが、胸やけの一般的な症状です。

胸やけは、ふつうの胃の中の酸つまり胃酸が増え、食道を逆流するために起こることが多いといわれていますが、逆に胃酸が少なくて起こる場合もあります。

いづれにしろ、胸やけで苦しいときには、しばらく飲んだり食べたりするのを控えて、胃に負担をかけないようにすることが大切です。

ですから、食事はなるべく消化のよいものを少量とる。一回抜くのも胸やけには良い治療法です。

胃カクイヨウや十二指腸カクイヨウにかかっているときも、胸やけが起きます。たびたび胸やけの症状があるようでしたら、病気に對する、警戒信号として、医師の診断を受けましょう。

ふだんの生活では、胃が疲れたなと感じたら、食事を控え目にするとともに、規則正しい生活を心がけることが大事です。また、コーヒー、たばこ、アルコール類も胃酸の分泌を促す作用がありますので、控えるようにしましょう。



「はたち」のみなさん

国民年金に加入しましょう

(人) (口)		
(人) (口) (の) (う) (こ) (き)		
基本台帳人口		前月との増減
56年12月1日現在		
男	2,182人	△ 9人
女	2,352人	△ 3人
計	4,534人	△ 12人
世帯数	1,465戸	△ 4戸

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません



年頭にあたつて

教育長 池田 一雄

明けましておめでとうございます。

昨年学校においては小、中とも新教育課程が完全を実施され、それぞれの学校で独自のくふうがされ豊かで充実した学校生活が送れるような、学校運営がなされてきました。今日、自立自興とか、豊かな郷土づくり、町づくりが叫ばれています。青少年がこのような運動を実践するために子ども会活動やスポーツ少年団活動を盛んにやっています。それにこの度大原小に緑の少年団が結成され活躍が期待されています。健闘を祈ります。社会体育におきましては各種のスポーツ活動に参加され

る町民が増えて大変結構なことに喜びに絶えません。お互いスポーツを通して体力づくり、そして連帯の環をひげたいものです。

一方文化活動においても町民の方々の関心が非常に高まりをみせ、内容の充実や新しいグループが次々と誕生してきました。

しかし、体育活動におきましても、文化活動におきましても、年令や階層に非常にかたよりがあるようです。すべての階層の方がもっと多くこれらの活動に参加していただくことをお願いいたします。

田代高校剣道部

県大会で三位入賞

第二十六回鹿児島県高校新人剣道大会が十一月二十九日鹿児島中央署武道館で行なわれ、県下三十八校が参加した女子団体戦で田代分高の女剣士達が、第三位の入賞を果たしました。どの試合も手に汗をにぎる接戦の連続でしたが、



あっぱれ田代高女剣士

「ご注文を!!」田代町郷土誌

町制施行二十周年を記念し本町としては約五十年ぶり二回目の郷土誌を発刊することになりました。

この郷土誌を発刊するため十年の歳月を費して資料収集をしてきました。現在印刷中で二月末にできあがります。内容や注文のしかたについては、小組合長さんを通じて各家庭に注文用のチラシを配

本当に良く頑張りました。

メンバーのほとんどが高校に入ってから始めた生徒達で毎日一生けん命練習したその積み重ねが好結果を生み出したと思います。

生徒は自分達の入賞を信じられない様子でしたが、少しは自信もついて今後の良い刺激になり、また次の目標に向かって頑張っていくと思います。

試合結果と選手名は次の通りです。

- 一回戦 不戦勝
- 二 〃 田代高三―二鹿児島中央高校
- 三 〃 二―二串木野高校(ポイント勝ち)
- 四 〃 二―一川内高校

布してありますのでご覧ください。

この際、町内の各家庭に「田代町郷土誌」を備えていただくようお願いいたします。

注文の締切は一月二十日です。申込先は、各小組合長さん又は直接教育委員会でもかまいません。代金は、本が完成してから本と引きかえにいただきます。

新春バドミントン大会

多数のご参加を!!

- 期日 一月五日
- 場所 大原中体育館
- 時間 午後一時より
- 準決勝 田代高〇―一五串木野女子高校

◎選手

海江田さとみ・小平かつえ
押領司貴子・中原彰子
半下石葉子

田代町民歌 田代音頭

正月に帰省された方々のおみやげに、
また、一家に一枚は備えましょう。

定価 五百円 教育委員会にて販売

平石婦人会優勝

第七回婦人バレーボール大会が十一月三十日開発センターで行なわれました。本年度はミニバレーを採用しました。初めて参加された方もあり、珍プレーもいたるところでみられ、和気あいあいのうちに大会を終了することができました。今後も仲間づくりと体力づくりのためにがんばりましょう。



熱戦の続くミニバレー大会